

ジュニア賞

ポイ捨てを勿体ないに変えていく

米田 将馬 (高専3年生:兵庫県)

ポイ捨ては色々な環境問題に発展する。単純に環境や景観に悪く、マイクロプラスチックや、弁当のポイ捨てによる動物たちの食生活の狂わせてしまう問題がある。そこで、そんな環境問題につながる「ポイ捨てをゲームを用いて勿体ないに変えてみる」のはどうだろうか。

<ゲーム内容>

ゲーム機はなんとゴミ箱。ゴミ箱正面に画面がついており、そこでゲームを楽しむ。それを家庭や、街のゴミ箱として設置する。

ゴミがゴミ箱に捨てられることで、ゲームを進めることが出来る。そう。クリア方法はゴミを捨てること。

ゲームの種類は色々用意出来る。例えば、ゴミを入れる度に勇者に力を与え、敵に攻撃！敵を撃破し、ゴミの力で魔王を倒しに行く！ただそれだけ。(町単位で行えば、街の人達共同で敵を倒すことも出来るかも。街同士で競走なんかも出来るかも。)

他にも、ゴミを入れることで、画面に表示された、植物、あるいは動物、モンスターに栄養を与えることが出来る育成ゲーム。育ちきったら、ありがとうと別れを告げ、種または卵を残していき、新たな命を育てていく。ただそれだけ。(ゴミの種類によって成長の効果が違うなどあるとより面白い。)

小さい子供なら尚更、ゲームを進めるために、ゴミを進んでゴミ箱に捨てる様になると思っている。

それが、将来的にゴミを捨てる習慣に繋がっていくことが出来るだろう。

ゲームのちょっとした楽しさを、ごみ捨て、ごみ箱と繋げて体験してもらおう。ゲームついでにゴミを捨てる。そうすることで、「ポイ捨ては勿体ないこと」として考えていくことが出来るのかもしれない。と私は思っている。